

距離は新潟空港から 2 時間 15 分でも、通信手段の発達により、  
事務所はいつも県民のそばにいます！

# 山形県ハルビン事務所だより



平成 29 年 1 月号

## 日本大使館・領事館天皇誕生日レセプション (北京、瀋陽、大連)

山形県ハルビン事務所は、毎年 11、12 月に中国国内の日本大使館、領事館で開催される、天皇誕生日レセプションに参加し、県産酒等の県産品と観光の PR を行っています。現在中国は日本食ブームで、日本酒に対する理解も深まっており、多くの方が試飲ブースに足を運んで下さいました。試飲した中国の方々の反応としては、日本酒を飲みなれて



山形県ブース展示の様子

いないから不思議な顔をする方もいれば、「白ワインのようで香りが良い」と高く評価する方もいました。

また山形の観光について尋ねられた方もおり、蔵王温泉を中心とした温泉地や、来県の経路などを御案内しました。参加者は特に、温泉とその効能について興味深そうに聞いていました。



瀋陽領事館会場内様子

## アジア最大規模の展示会「中国国際ペット水族用品展覧会」視察

県内企業からの依頼を受け、11 月 11～12 日に広州・中国輸出入商品取引会琶洲展示館で開催された中国国際ペット水族用品展覧会 (CIPS2016) を同行視察しました。CIPS2016 は中国最大規模のペット・水族用品専門の展覧会で、今年は世界 22 か国から 1,200 社以上の専門業者が参加しました。展覧会では、市場調査を実施したほか、出展している専門業者等に対し、県内企業のサンプル品やパンフレットを渡し、その場で商談も行いました。

当該県内企業の担当者からは、「今年 6 月に参加したハルビン商談会に続き、今回の専門的な展覧会を視察したことで、海外における水生生物ペット用品事情、商品の価格や種類等について把握できた」、「今後の企業活動の参考になる有意義な視察であり、来年はブースの出展なども視野に入れながら今後の海外輸出等に繋げる活動を行っていきたい」との意見をいただきました。



広州展示館 外観



CIPS2016 会場内の様子



## 山形県ハルビン事務所だより

### 日本商品取扱店「越洋物語」視察

12 月に、大連市内に本社を置く「越洋物語」という日本商品取扱店を視察しました。店内に配置されている商品はほぼ 100% 日本製の商品であり、菓子・飲料・日用生活用品等を中心に販売しています。菓子等に関しては、日本で上半期ベスト 10 に入った商品をすぐさま棚に取り入れる徹底ぶりであり、中国国内他、アメリカにも店舗を拡大中です。

担当者のお話では、日本の地方自治体の輸出支援制度を活用し、コストを抑えて日本の地方の商品も積極的に購入しているとのことでした。日本製は安全・安心・高品質のものが多くイメージがあり、中国で販売する場合、健康食品やミネラルウォーター等は販売が

伸びるのではないかと話していました。



越洋物語店舗外観（大連市 百年城 付近）

### ハルビン市内に日系の介護施設が誕生

現在ハルビン市内に建設中の日系総合介護施設は、「介護型」と「自立型」の双方を備えた総合施設です。隣接する土地にはハルビン医科大学北方医院、銭湯や公園も建設予定であり、介護を受ける方、これまで介護していた家族などの方、双方に安心して充実した施設となっています。

完成すれば、介護部門 360 名、自立部門 8,200 名の受入れが可能な大規模な施設になる予定です。施設内の各部屋は、夫婦等での入居が可能です。部屋にはトイレと洗面所があり、浴室は階ごとの共用です。食事・清掃・介護事業のノウハウは日本企業のスキームを利用し、今回の施設運営に活かしています。

運営は、日本の企業と現地企業で合弁会社を設立し、日本企業が建物の賃料を支払いながら、介護施設の実質的な運営を行い、現地企業が財務、宣伝、各種手続きを担当しています。

担当者のお話によると、現在中国には国の制度としての介護制度が備わっておらず、私費で老後生活の準備をしなければならない状況にあります。当施設は、日本で介護施設が普及し始めた頃の設備・機能を元に作られています。従業員については、中国には介護資格のような免許がないため、短期間の研修を受けた者を採用しています。今後は、専門性を追求し、介護に関する知識を持った人材の確保も検討していくとのことでした。



施設外観



屋内運動場（麻雀、書道ルーム、ミニシアター、屋内ゴルフ練習場等もある）